

公立

私立

山王保育所

施設の概要

法人名	狭山市
開設時期	昭和54年11月
TEL	04-2958-3863
開所時間	平日 7:00 ~ 19:00 土 7:30 ~ 13:30
所在地	〒350-1316 狭山市南入曽30-1
HP	https://www.city.sayama.saitama.jp/kosodate/homeciao/azukeru/hoikusho/san-cc.html
設備等	駐車場 ○（有料） 駐輪場 ○（無料） 冷暖房 ○ プール ×（水遊び） 園庭 1220.5㎡ 動物の飼育 金魚 その他 2階建て



西武新宿線 入曽駅東口より 徒歩30分

保育・教育概要

保育・教育概要														
対象年齢		11か月		～	定員	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計		
						2	10	12	14	15	15	68		
保育時間	標準時間	平日	7:30	～	18:30	土		7:30					～	13:30
		時間外	7:00	～	7:30	200円/30分 朝・夕いずれか 月額2,000円 朝・夕両方 月額4,000円								
			18:30	～	19:00									
	短時間	平日	8:30	～	16:30	土		8:30					～	13:30
		時間外	7:00	～	7:30	200円/30分								
			18:30	～	19:00									
			7:30	～	8:30	50円/1時間								
	16:30	～	18:30											
★緊急時の時間外保育利用が同月同時間帯において3回に達した場合は、月額料金をお支払いいただきます。なお、保育短時間の場合は月額料金のお支払いはありません。														

主要事業

一時保育	×	—
園庭開放	○	月～金曜日 9:30～11:30
その他		—

給食・アレルギー対応

給食	自園調理
アレルギー	○
弁当	×

保育料以外の料金

給食費 3～5歳	主食費：900円 副食費：4,500円 ※0～2歳児の給食費は保育料に含む
おむつ 対応	自園処理
その他	（実費）スポーツ振興共済掛金 240円、保護者会費 遠足のバス代、駐車場代（利用者のみ）等 （持ち物）コット・布団カバー、タオルケット（全員） エプロン（0,1歳児）上履き（2,3,4,5歳児） 帽子（全員）等



保育所

認定こども園

地域型保育事業所

幼稚園

私立

公立

保育所

認定こども園

地域型保育事業所

幼稚園

保育理念・目標・方針など

保育理念：共に育とう心豊かに、安心して子育て子育てができる保育所

保育方針：・一人一人を大切にできる保育所を目指します
・信頼関係を築き安心してできる保育所を目指します
・様々な人との関わりを大切に、地域に開かれた保育所を目指します

保育目標：・健康な子ども
・思いやりのある子ども
・意欲のある子ども



年間行事

はる

- ・入園式
- ・お友だちになろうね会
- ・交通安全教室(3,4,5歳児)
- ・小遠足(4,5歳児)
- ・家庭訪問(新入児のみ)
- ・クラス懇談会
- ・1日保育参加(通年)



なつ

- ・じゃがいも堀り
- ・七夕
- ・なつまつり



あき

- ・お月見会
- ・防火パレード(4,5歳児)
- ・作って遊ぼう会
- ・さつまいも堀り
- ・ブレイダー(運動会)



ふゆ

- ・クリスマス会
- ・新年子ども会
- ・はるまつり
- ・卒園式 進級式
- ・もちつき会
- ・節分こども会
- ・クラス懇談会



月間行事

- ・誕生会
- ・避難訓練 防犯訓練
- ・身長体重測定
- ・安全の日(安全にまつわる話を聞いたり、園庭の石拾いを行います)
- ・巡回保健指導(手洗いの仕方やトイレの使い方、鼻のかみ方、熱中症予防など)



園外活動・特別活動など

- ・遠足(3,4,5歳児)
- ・畑活動
- ・クッキング保育
- ・プラネタリウム見学
- ・学校見学(5歳児)



施設の特徴

山王保育所は狭山市の南西部にあり、まわりは豊かな自然に囲まれています。春は桜の下でお花見、夏は開放的に泥んこ遊びや水遊び、秋は近くの林(おばけの森)や堀兼神社に出掛けどんぐり拾い、冬は近くの不老川に毎年やってくるカモを見に出掛ける等、四季を感じながら日々楽しんでいます。地域の方から声をかけてもらい畑の芋ほりを経験したり、園舎の隣にある保育所の畑でボランティアさんの力を借りながら、5歳児を中心に季節の野菜を育て、クッキングを行い食育につながる活動をしたりしています。また、地域のボランティアさんによるお話会が定期的に行われ、様々なお話に触れています。家庭ではなかなか味わえない経験や季節の行事を大切に過ごしています。